

Women's World Cup (ロンドン/イングランド)

大会名	Women's World Cup	日 付	2018年7月28日
場 所	Lee Valley Hockey & Tennis Centre	天 候	晴れ
試 合	第3戦 (予選リーグ 最終戦)	通算結果	3戦 1勝2敗

Country	RESULT	Country																
日 本 JAPAN 世界ランキング12位	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>1P</td><td>0</td><td>-</td><td>1</td></tr> <tr><td>2P</td><td>0</td><td>-</td><td>2</td></tr> <tr><td>3P</td><td>1</td><td>-</td><td>2</td></tr> <tr><td>4P</td><td>2</td><td>-</td><td>1</td></tr> </table>	1P	0	-	1	2P	0	-	2	3P	1	-	2	4P	2	-	1	6 ベルギー BELGIUM 世界ランキング13位
1P	0	-	1															
2P	0	-	2															
3P	1	-	2															
4P	2	-	1															

Start	No.	Name	備考
✓□	1	景山 恵	GK
✓□	2	内藤 夏紀	C
✓□	3	小野 真由美	
✓□	5	浅井 悠由	
5	7	永井 葉月	
✓□	8	真野 由佳梨	
✓□	9	加藤 彰子	
✓□	10	清水 美並	
3	11	野村 香奈	
4	12	永井 友理	
5	13	弧塚 美樹	
6	14	瀬川 真帆	
✓□	15	石橋 唯今	
✓□	16	及川 菜	
✓□	20	狩野 真美	
✓□	22	河村 元美	
5	27	山田 明季	
35	30	赤谷 衿香	GK
ヘッドコーチ	FARRY Anthony		
UMPIRE	MEISTER Michelle (GER)		

Start	No.	Name	備考
✓□	2	LIMAUGE Sophie	
6	3	CAVENAILE Louise	
7	4	FOBE Aline	
✓□	6	RAES Anouk	C
✓□	7	VANDERMEIREN Judith	
✓□	8	PUVREZ Emma	
✓□	10	VERSAVEL Louise	
3	11	PEETERS Joanne	
2	13	GERNIERS Alix	
4	15	WEYNS Anne-Sophie	
✓□	17	STRUIJK Michelle	
✓□	18	NELEN Barbara	
✓□	21	D'HOOGHE Aisling	GK
✓□	22	VANDEN BORRE Stephanie	
3	23	SOTGIU Elena	GK
✓□	25	LECLEF Pauline	
✓□	26	HILLEWAERT Lien	
✓□	27	BOON Jill	
ヘッドコーチ	THIJSSSEN Niels		
UMPIRE	JOUBERT Michelle (RSA)		

Country	Min	Name	Action	Score
BEL	7	VANDERMEIREN Judith	PC	0-1
BEL	17	BOON Jill	FG	0-2
BEL	22	WEYNS Anne-Sophie	FG	0-3
BEL	33	VERSAVEL Louise	FG	0-4
JPN	36	加藤 彰子	PC	1-4

Country	Min	Name	Action	Score
BEL	39	VERSAVEL Louise	FG	1-5
BEL	47	VERSAVEL Louise	PC	1-6
JPN	50	野村 香奈	PC	2-6
JPN	57	永井 葉月	PC	3-6

2018女子ワールドカップ、世界ランキング12位の日本と世界ランキング13位のベルギー (NZ) の対戦は、ベルギーのセンターパスから開始された。

第1Q、立ち上がりから日本は積極的にベルギーサークルを攻め込み左斜めからセンタリングするがFWとのタイミングが合わない。対するベルギーの最初の攻撃は前半7分、右サイドのロングコーナーから回り込まれゴール前で日本がキックを取られPCとなる。そのPCの第一シュートを一旦は防ぐものの弾いたボールをパスナーに決められてしまう。

第2Q、17分ベルギーに左サイドラインのリスタートからリバースでセンタリングを通される。それをゴール前でタッチシュートされ2点差とされる。日本も攻め上がろうと攻撃を仕掛けるが、プレーの精度が低くチャンスに繋げることが出来ない。そんな中、22分、日本のアウトレットのパス回しに対して詰めたベルギーが日本のボールを奪いそのカウンターから3点目を決められてしまう。その後もベルギー優勢で試合が進む。結局0-3で前半戦を折り返す。

第3Q、日本のセンターパスから開始される。32分、ベルギーに右から攻め込まれ、センタリングされたボールが日本のゴール前に繋がりフォアシュートを決められてしまう。0-4という一方的なゲーム展開となる。36分に日本がPCを取得し、#16及川がスィープを#9加藤に合わせようやく1点を返す。この一点をきっかけに波に乗りたい日本だが、なかなか乗り切れない。そんな中、39分にベルギーにまたもやフィールドゴール決められる。

第4Q、立ち上がり、PCからフリックシュートを決められまさかの6失点目。日本戦の後に行われるニュージーランド対オーストラリア戦の結果で得失点差の関係で順位が決まる可能性もあるため日本は最後まで諦めず果敢にゴールを狙いに行く。50分そして57分にPCから得点を奪うが追い上げはそこまで。結局3-6で敗れた。ニュージーランド対オーストラリア戦が引き分けに終わったこともあり、Dグループ4位となり2018ワールドカップを予選敗退という非常に残念な結果で終えることとなった。

日本	4	PC数	3	ベルギー
	8	シュート数	13	